

# 京都府高等学校体育連盟主催事業における 新型コロナウイルス感染予防対策【専門部ルール】

専門部名： 陸上競技 専門部  
策定日： 令和 4 年 4 月 15 日

## 1、大会開催の専門部独自条件について

- ・ 京都府高等学校体育連盟における新型コロナウイルス対策共通ルールに準じて実施する
- ・ 大会実施の可否については、感染状況を鑑み、陸上競技専門部常任委員会とコロナ感染拡大予防対策室で審議し、部長の判断のもと決定する。

## 2、大会参加条件について

- ・ 大会参加者に大会1週間前からと大会終了後2週間の健康観察を義務づける。その間体調に異常があった場合は、参加を認めない。
- ・ 大会当日は検温及び当日の健康観察表の提出を義務づける。

## 3、大会当日の検温における発熱者確認時の対応

- ・ 大会会場にて発熱者が出た場合、速やかに関係者（保護者、学校関係）に連絡し、帰宅及び受診を促す。

## 4、大会申込後に出場を辞退する学校（チーム）がでた場合の対応

- ・ 日本陸連ガイダンス及び全国高校駅伝実施ガイドラインに従い、医療・保健所・学校長の指示に従って対応する。
- ・ JAAF日本陸連ガイドライン・全国高校駅伝ガイドライン参照（添付）

## 5、学校（チーム）応援者・観客について

- ・ エントリー選手・マネージャーは来場可。
- ・ 保護者の入場については、インターハイ・ユース・駅伝など全国及びブロック大会に繋がる大会において保護者の観戦を認めることがある。
- ・ 保護者入場「可」の場合、各校関係者は入場する保護者等を把握しておくとともに、ID規制を行う。
- ・ また、競技場では選手・審判と保護者との接触を避けるために場所や通路の規制を設ける。
- ・ 保護者の健康観察も義務付ける。
- ・ 競技場ではソーシャルディスタンスを保つ。
- ・ 発声を伴う応援は一切禁止。
- ・ 手指消毒、黙食を行う。

## 6、専門部独自の感染症対策について

- 別紙の令和3年度「新型コロナウイルス感染予防対策」  
大会運営マニュアル参照